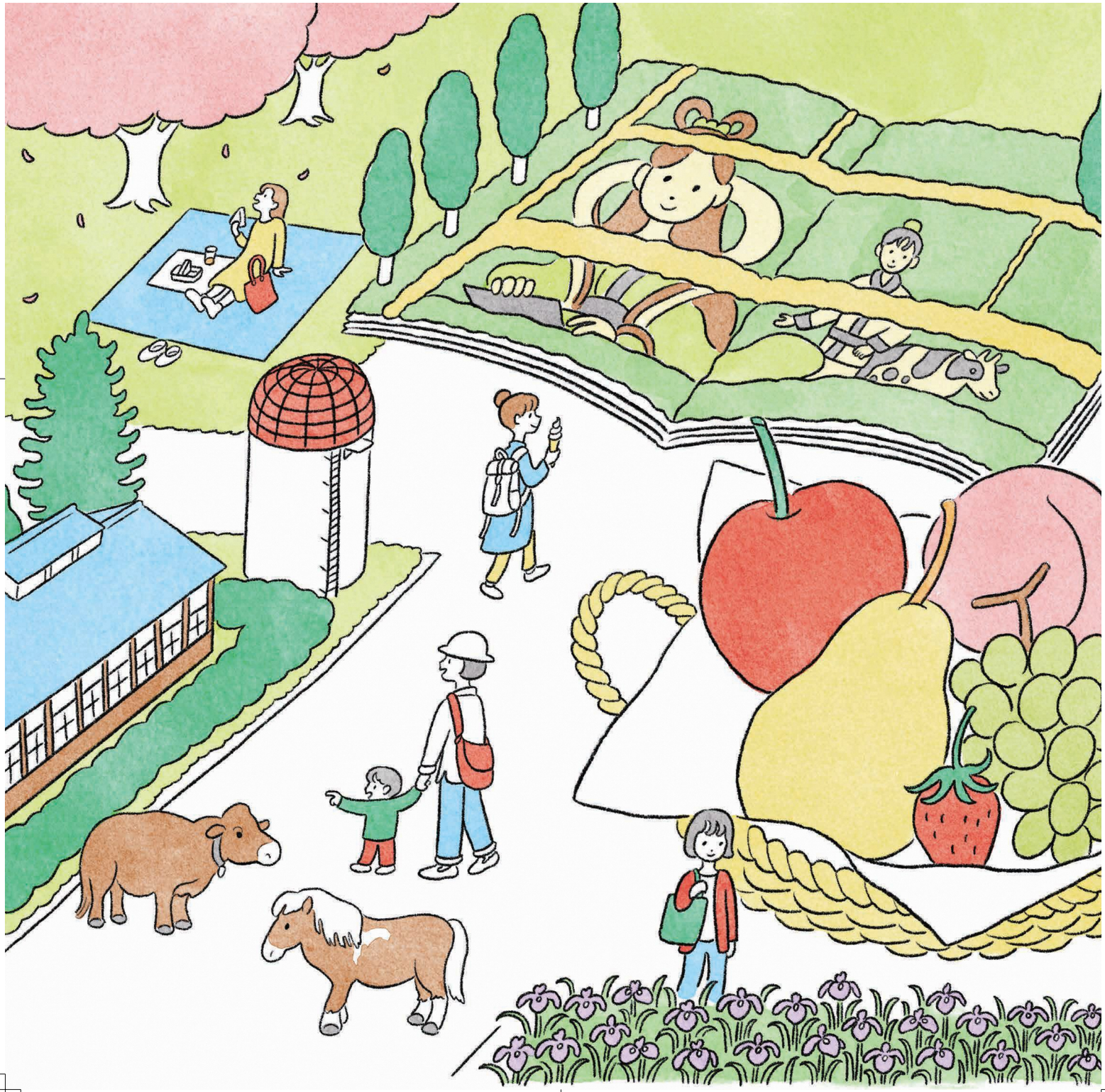
福島のちいさな町でいいもの・いいところ探訪

# 鏡石町さんぽBOOK



# 鏡石町の
## ローカルに聞きました
# いいところ

鏡石のいいところってなんだろう？　そんな疑問を胸に、実際にこの町で暮らし、働く人たちにインタビュー。豊かな農作物、人のあたたかさ、交通の便――。町民のみなさんが口々に語る鏡石の魅力を知れば、きっと訪れてみたくなるはず

### 人と人とのあたたかいつながりが魅力

「県内一ちいさな町ということもあって、みんなが顔見知り。なにか困ったことがあっても、すぐに助けてくれる人がいるので心強いです。聞いた話では、県内の学校の先生がいちばん最後に赴任したい町が鏡石だとか。鏡石に来たら、ぜひ町の人との触れ合いも楽しんでほしいですね」

鏡石農遊園
飛澤良太さん

東京農業大学を卒業後、鏡石に戻り、父とともにイチゴと米の栽培に従事。徹底した温度管理とミネラル豊富な土作りにこだわった飛澤さんの作るイチゴ「ふくはる香」は、華やかな香りとコクのある甘さに特に定評がある
→紹介ページP8

陽だまり
店主・高野和幸さん

東京や北海道で修業を積んだ後、出身地の鏡石でパン屋を開業。福島県産「ゆきちから」を中心に東北産の小麦粉や田んぼアート米の米粉、四季折々の野菜やフルーツを使って焼きあげるパンが幅広い世代に愛されている
→紹介ページP10

### 平坦な町並みは散策やサイクリングに最適

「山がなく平坦な鏡石は、町あるきをしたり、サイクリングをするのにぴったり。また田植えや稲刈りなど自然と触れ合えるイベントが多い一方で、電車１本で郡山へ行けたり、高速道路や空港が近いなど交通の便がいいのも魅力。田舎過ぎず、都会過ぎない、ちょうどいいバランスの町だと思います」

### 農家さんのレベルの高さは福島県でも随一

「ちいさな町ですが、本当に素晴らしい農家さんばかり。1年を通じてこれだけ地元で採れた果物や野菜が揃う町は東北でもそうそうないと思います。春のさくらウォークや夏の盆踊り、オランダ・秋祭りなど、季節の行事が充実しているのもいいですね。都会にはない四季折々の風景を楽しめますよ」

かんかんてらす
駅長・八木操さん

地元や周辺地域の特産品を販売する鏡石まちの駅「かんかんてらす」の名物駅長。毎日のように生産者のもとへ出向き、商品を仕入れるなどフットワークの軽さはピカイチ。鏡石在住歴40年以上で、町の情報にも精通している
→紹介ページP7

和田農園／鏡石米づくり部会長
和田和久さん（写真右）

４代続く米農家の３代目。特別栽培米「牧場のしずく」や福島県のブランド米「天のつぶ」を栽培するかたわら、鏡石米づくり部会長として鏡石産米のPRにも従事。かがみいし田んぼアートでは実行委員長も務める
→紹介ページP9

### みんなで作る田んぼアートは鏡石の宝

「鏡石は農業が主要産業で、ものを作ることに一生懸命な人が多い。それぞれが自分たちの意思で、鏡石を知ってもらおうと活動しているのが、この町のいいところだと思います。毎年恒例の田んぼアートもそのひとつ。みんなで力を合わせてがんばっているおかげで、認知度も年々高まってきています」

## ABOUT

### 福島県でいちばんちいさな町
### 鏡石町ってどんなところ？

福島県中通りの中南部に位置する、県内にある町の中で最も面積のちいさな町。肥沃で平坦な地形を活かし、古くから稲作や野菜、果樹栽培が盛んなほか、日本初の西欧式牧場として生まれた「岩瀬牧場」もあり、のどかな雰囲気が漂う



鏡石冊子_8校0203-14.indd 2　2025/02/04 18:47

# KAGAMIISHI MAP

福島県のちいさな町・鏡石町では、多くの施設やお店が駅から徒歩20分圏内。
美しい田園風景を眺めながら、地図を片手に町あるきを楽しもう

Instagram
移住・暮らし

WEB
動画

WEB
観光

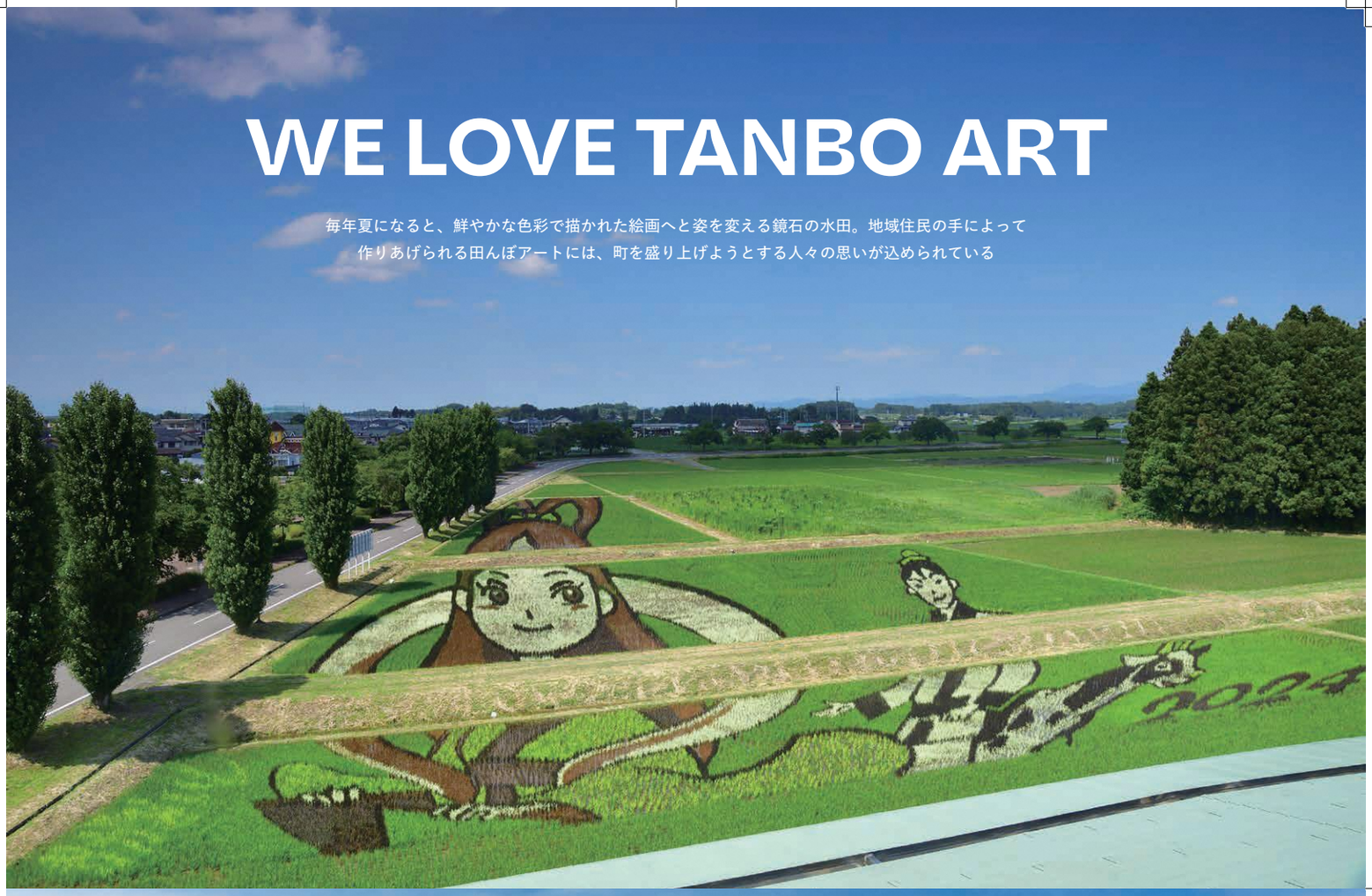
**CHECK**
もっと知りたい鏡石町情報



鏡石冊子_8校0203-14.indd 3 2025/02/04 18:47

# WE LOVE TANBO ART

毎年夏になると、鮮やかな色彩で描かれた絵画へと姿を変える鏡石の水田。地域住民の手によって
作りあげられる田んぼアートには、町を盛り上げようとする人々の思いが込められている



上／鏡石町図書館から鑑賞できる田んぼアートは毎
年テーマを変えて展開。2024年は『七夕ものがたり』
下／2023年には唱歌『牧場の朝』がモチーフに



鏡石冊子_8校0203-14.indd 4 2025/02/04 18:47

# 地域ではぐくむ、大自然のアート

夏空の下、一面の緑の中に現れるのは、まるで絵本の1ページを切り取ったかのような風景。色とりどりの稲が織りなす美しい田んぼアートは、鏡石の夏の風物詩だ。

唱歌『牧場の朝』のモデルともなった鏡石は、古くから稲作や野菜、果樹栽培などが盛んなことで知られる。1戸あたりの農業所得は福島県内でもトップクラス。田んぼアートの取り組みは、そうした地域の特性を活かした町おこしの一環として、2012年に始まった。

全国各地で100カ所以上の田んぼアートが手がけられている中、鏡石の田んぼアートの特徴は、図書館のすぐ隣の圃場（ほじょう）が舞台となっていること。図書館の4階に展望室を設け、そこから見下ろしたときに最も美しく見えるよう、工夫が凝らされているのだ。

図書館から眺められることからコンセプトも「窓から眺める絵本〜もう一つの図書館〜」とし、誰もが知っている童話や童謡の世界を表現。これまで桃太郎や金太郎、かぐや姫、一寸法師などをモチーフにしており、まるで絵本の世界に迷い込んだかのような、夢のある風景を楽しむことができる。

県内外から多くの参加者が集う田植え祭り

手刈りした稲は品種ごとに分けて天日干しに

見頃は稲が成長し、絵柄がもっとも鮮やかに見える7月から8月。鏡石の田んぼアートではさらに、稲の生育状況により、それまでなかった絵柄が浮かび上がってくる仕掛けも楽しみのひとつだ。昨年の七夕をテーマにした作品では、8月中旬頃に願いごとを書いた短冊が出現。その変化を楽しむためにシーズン中に何度も足を運ぶ人も多く、今では町内外から毎年のべ3万人が訪れるまでに。

6色10種類の稲を使い分け、繊細な仕掛けも施す田んぼアートの制作は、地域の総力を結集した一大プロジェクトだ。なかでも県立岩瀬農業高校の生徒たちの協力は不可欠。生徒たちは稲の育苗から測量、田植え、稲刈りまで、ほぼすべての作業を担っている。

2013年の田んぼアート「桃太郎」のモニュメント

「いろいろな色の苗を決められた場所に植えなければいけないので、田植えは全部手作業。稲刈りも稲穂の色が混ざらないように手作業で行うので大変でしたが、そのぶんやりがいがありました」。昨年度の制作に携わった生物生産科の3年生たちはそう口を揃える。

毎年5月下旬の田植えと10月上旬の稲刈りの際には、町内外からボランティアが集まり、生徒たちとともに作業を行う。子どもからお年寄りまで、世代を超えた300人ほどがともに汗を流す様子はまさに圧巻だ。

一方、実行委員会では、田んぼアートを通じて町を訪れる人が増えるにつれ、アート制作以外の関連コンテンツを増やしてきた。例えば、田んぼアートの緑色の部分に使用している福島県のオリジナル品種「天のつぶ」は、収穫後、町内の小中学校や幼稚園・保育園の給食に提供。鏡石駅直結の「かんかんてらす」や町内のベーカリーでは、田んぼアート米の米粉を使ったスイーツやパンを開発・販売している。また、田んぼアートを観に来た人に町あるきも楽しんでほしいと、町の中心部に歴代テーマを立体化したモニュメントも設置。「観る」だけだった田んぼアートから、「食べる」「歩く」田んぼアートへと、少しずつ進化（深化）させている。

「学生、地域の農家、役場の方。みんながそれぞれ、鏡石を知ってもらおう、楽しんでもらおうと活動しています。鏡石は農業に携わる人が6割の町。だからものを作ることには一生懸命なんです」と実行委員長の和田和久さんが話すように、田んぼアートは芸術作品にとどまらず、地域住民の鏡石愛そのもの。だからこそ、心に残る。

オール鏡石で盛り上げる田んぼアートも今年で13回目。今シーズンはどんな物語が紡がれるのか、今から待ち遠しい。

田んぼアート米を使ったシフォンケーキや玄米茶は「かんかんてらす」で販売

## かがみいし田んぼアート

窓から眺める絵本〜もう一つの図書館〜

福島県岩瀬郡鏡石町旭町440-6
（鏡石町図書館4階展望室）
6月、9〜10月 9:00〜17:30
7〜8月 9:00〜18:30
休 月（7、8月は無休）

### 岩瀬農業高校 生物生産科のみなさんにお話を聞きました

大井幸広常勤講師の指導のもと、種まきに始まり、春の田植え、夏の草取り、秋の稲刈りと、1年を通じて田んぼアート制作を支えてきた生物生産科の3年生。「地域の方と連携しながらの制作が楽しかった！」と笑顔いっぱい



鏡石冊子_8校0203-14.indd 5 2025/02/04 18:47

# 食のワンダーランド
# 鏡石名所案内

鏡石の食が豊かなのは、生産者が質の高い農作物を生み出すと同時に、加工品の開発にも力を入れているから。ここではメイド・イン・鏡石のおいしい食材が手に入る2大スポットで、特に人気のアイテムをピックアップ！

## 牧場生まれのおいしさを食卓へ
## 岩瀬牧場

1.敷地内には明治後期に建てられた日本最古のコンクリート製サイロをはじめ、歴史的な建物が点在　2.牛舎内は立ち入り禁止だが、入口から牛たちの様子を見ることができる　3.ブラウンスイス牛のミルクを使ったプレミアムミルクソフト480円、まきばのいちごミルク530円など、牧場ならではの味が楽しめる　4.オリジナル商品のほか、地域の特産品も揃う売店　5.季節の花が咲き誇るフラワーガーデンも併設

緑のまぶしいポプラ並木を抜けると、広々とした牧場が現れる。ここ「岩瀬牧場」は、1880年に開設された日本初の西欧式牧場。唱歌『牧場の朝』のモデルとしても知られ、現在はポニーや羊など、さまざまな動物と触れ合える観光スポットとして人気を集めている。

開拓当時の面影を残す牛舎では、日本に2000頭弱しかいない稀少なブラウンスイス牛を飼育。そのミルクを使ったオリジナル商品は、町の特産品となっている。

「ブラウンスイス種のミルクの特徴は、高い乳成分からなる濃厚なコクと甘みです」と広報の菊多美咲さん。プレミアムミルクソフトは濃厚なミルク感がありながらも後味さっぱり。チューブに入った「生ヨーグルト」は酸味が控えめで、もっちりとした独特の食感がクセになるおいしさだ。

売店の裏手には、日本最古のサイロが昔と変わらない姿で佇んでいる。日本の酪農の原点とも言えるこの場所で、大自然の恵みを味わってみては。

**岩瀬牧場**
イワセボクジョウ

福島県岩瀬郡鏡石町桜町225
0248-62-6789
9:00～16:00
休 なし　※12/1～3/31は不定休
¥ 4～11月／中学生以上500円、小学生以下300円（3歳未満無料）　12～3月／無料

### Omiyage Catalog

**ブラウンスイス プレミアムプリン**
450円

須賀川市のパティスリー「キャメリーナ」とのコラボから誕生した、ブラウンスイスミルクのプリン。濃厚でなめらかな食感が楽しめる

**岩瀬農業高校コラボ ブルーベリージャム**
600円

岩瀬農業高校とのコラボ商品。岩瀬牧場で無農薬栽培されたブルーベリーをふんだんに使った甘酸っぱい味わいは、青春そのもの

**オリジナルチーズケーキ レギュラー**
1200円

岩瀬牧場名物「楚人冠（そじんかん）ヨーグルト」を使用し、しっとりと仕上げたベイクドタイプ。レギュラーのほか、食べきりサイズのミニ910円も

**生ヨーグルト 加糖・無糖**
750円

プラウンスイス牛の生乳と砂糖のみで作ったコクのあるヨーグルト。発酵が進むにつれ、スフレのようなフワッとした食感に変化する



鏡石冊子_8校0203-14.indd 6　2025/02/04 18:47

# FOOD WONDERLAND

## 新鮮な野菜や果物を手に入れるなら
## 鏡石まちの駅 かんかんてらす

1. さまざまな旬の果物や野菜が棚を彩る。来客数の多い週末は、特に品揃えが充実　2. 田んぼアート米の米粉で作るオリジナルシフォンケーキのほか、豆腐、キムチなど近隣地域の加工品も並ぶ　3. 鏡石町公式キャラクター「牧場のあーさー♪」グッズも　4. パリッとした食感と甘みで人気の「岩瀬きゅうり」は鏡石の特産品のひとつ　5. 果樹栽培の盛んな鏡石を象徴する品揃え

車の荷台からお店の中へ、次々と運び込まれる食材の数々。ＪＲ鏡石駅に直結した鏡石まちの駅「かんかんてらす」では、おなじみの朝の光景だ。町の特産品や新鮮な農産物を販売するほか、地域の交流拠点として２０１８年にオープン。店内にはその日収穫されたばかりの野菜や果物、鏡石町の農作物を使った加工品、そして古くから愛される銘菓が一堂に会する。

オリジナル商品の開発にも力を入れ、最近では田んぼアート米を使ったシフォンケーキや焼き菓子が大人気。また、岩瀬農業高校の生徒たちが作ったジャムや八芳園とコラボした甘酒も売れ筋だそう。「観光の方にも地元の方にも楽しんでもらえるように、季節ごとに売り場に変化をつけています」と話す駅長の八木操さんは、生産者のもとへ日々足を運び、自ら仕入れを行っている。いつ訪れてもワクワクする品揃えは、生産者とのつながりの賜物。フルーツフェアなど週末を中心に開かれる催しからも、鏡石の魅力が感じられるはず。

**鏡石まちの駅 かんかんてらす**

福島県岩瀬郡鏡石町中央245
0248-94-8110
9:00～19:00
毎月第2火、1/1～1/3

### Omiyage Catalog

**ぶどう氷**
540円

老舗和菓子店「御菓子司かぎや」が90年以上前から作る伝統菓子。氷を砕いたような形と上品なブドウ色が美しく、贈り物にも最適

**なたねの雫**
250g　500円

鏡石で無農薬栽培された菜種を圧搾製法で丁寧に搾った風味豊かなたね油。揚げ物や炒め物のほか、お菓子やドレッシング作りにも

**福島県立岩瀬農業高等学校**
**無添加 糀あまざけ**
520㎖　1296円

グローバルGAP認証を取得した鏡石産コシヒカリを使用。ノンアルコール、砂糖不使用で、子どもからお年寄りまで安心して楽しめる

**旬の野菜と果物**
時価

採れたての新鮮な野菜や果物はお店の看板商品。イチゴやキュウリは入荷後すぐに売り切れることも多いので、早めの時間に訪れて

鏡石冊子_8校0203-14.indd 7　2025/02/04 18:47

# FARM TO TABLE

## 鏡石のおいしい名産品

鏡石は豊かな自然と生産者の情熱がはぐくんだ、おいしい農作物の宝庫。イチゴやリンゴ、梨などのフルーツから、食の安全性にこだわった高品質なお米まで、町が誇る名産品の数々を、旅の思い出に

### STRAWBERRY 鏡石いちご

美しい円錐形と鮮やかな紅色が特長の「ふくはる香」。町内ではほかに、「とちおとめ」の栽培も盛ん

### 香り高く美しいイチゴは鏡石の誇り

鏡石産のフルーツの中でも、特に人気の高いイチゴ。町内で唯一、福島県生まれの品種「ふくはる香」を栽培する「鏡石農遊園」では、おいしいイチゴのために土作りに特にこだわっている。「畝は毎年一から作り直します。土の栄養がそのままイチゴの味や香りになりますから、そこだけは手を抜けないですね」。手間を惜しまず育てたイチゴは香り高く洗練された味わいで、ひと口食べればたちまち笑顔に。

**鏡石農遊園・直売所**

カガミイシノウユウエン・チョクバイジョ

福島県岩瀬郡鏡石町笠石23　0248-62-3556
9:00～売り切れまで　㊡ シーズン中無休

鏡石農遊園
飛澤良太さん
イチゴは12月中旬から5月末まで、直売所やかんかんてらすで購入可

生産量の多い「サンふじ」に加え、「こうみつ」などの珍しいリンゴに出会えるのも直売所の魅力

### APPLE リンゴ

### 県外には出回らない幻のリンゴも

9月の「つがる」から11月末の「サンふじ」まで。毎年7種類のリンゴを栽培している「ワタナベフルーツファーム」の渡辺定之さんが大切にしているのもやはり土作り。鏡石町産のワラと堆肥を混ぜ込んだ土壌で、陽射しをたっぷり浴びて育ったリンゴは味が濃く、香りも豊か。畑に隣接した直売所では、深紅の皮が特徴の「こうみつ」など、県外ではなかなか手に入らない品種や、オリジナルのジュースも購入できる。

**ワタナベフルーツファーム・直売所**

ワタナベフルーツファーム・チョクバイジョ

福島県岩瀬郡鏡石町高久田55
0248-73-4309　090-7335-4211（直売所）
9:00～17:00　㊡ シーズン中無休

ワタナベフルーツファーム
渡辺定之さん・美恵さん
夏は桃も生産し、年間を通じて旬のフルーツを出荷している



鏡石冊子_8校0203-14.indd 8　2025/02/04 18:47

# 生産者の顔が見える農作物を食卓へ

肥沃な大地と寒暖差のある気候に恵まれ、農業が主要産業となっている鏡石。お米を中心に、果樹や野菜の複合栽培が盛んで、質の高い農作物が生み出されている。「なかでも特別栽培米の『牧場のしずく』やイチゴの『ふくはる香』、ブランドきゅうり『岩瀬きゅうり』はその味わいのよさで県外でも人気です。また近年では、耕作放棄地を活用し、かがみいし油田計画として、菜種やエゴマの栽培をスタート。菜種油やエゴマ油を商品化する取り組みも行っています」、と鏡石町農政担当の佐藤浩一さん。

こうしたこだわりの農作物を直売所や駅直結の「かんかんてらす」で気軽に買えるのも鏡石ならでは。生産者から栽培方法やおいしい食べ方を直接聞くことで、食の楽しみがより広がるはず。

## 鏡石フルーツを楽しめるSPOT

上／鏡石いちごをたっぷりトッピングした雪見いちご、自家製コンポートとカラメル、カスタードの三位一体が絶妙なりんごクレープ各700円。いずれも春までの期間限定メニュー　下／お店は小料理やまびこの敷地内

### 旬のおいしさを味わうフルーツクレープ

農家から仕入れたイチゴやリンゴなど四季折々のフルーツを贅沢に使ったクレープは、カスタードやソースまですべて自家製。手作りのマシュマロフォンダントやチョコレート細工をあしらった華やかなビジュアルにも心が踊る。

**Yamabiko Plus**
ヤマビコ プラス

福島県岩瀬郡鏡石町岡ノ内19-2
0248-62-7713（小料理やまびこ）
15:00～18:00
休 日・月・祝

## PEAR 梨

町内の梨農家は現在５軒ほど。高級洋梨として知られる「ル・レクチェ」は贈答品としても人気の品種

鈴木梨園
鈴木善貴さん・貴子さん
冬は平核無柿を硫黄燻蒸し、日陰で自然乾燥させたあんぽ柿も販売

### 有機肥料を使った高品質な梨づくり

明治時代に栽培が始まり、110年以上の歴史を持つ鏡石の梨。この地で３代続く「鈴木梨園」では、「幸水」や「南水」などの和梨から「ラ・フランス」や「ル・レクチェ」といった洋梨まで、約14品種を栽培。自家製の有機肥料を使用し、農薬を抑え栽培された梨はつやつやと輝き、手に取るとずっしり。口に入れた瞬間のとろけるような舌触りの洋梨は、まさに秋のごちそうだ。日持ちもするので、贈り物にも◎。

**鈴木梨園・直売所**
ズズキナシエン・チョクバイジョ

福島県岩瀬郡鏡石町豊郷中666　090-2331-7474
8:30～17:00　休 シーズン中、10月まで無休、10月以降は日定休

## RICE 米

「牧場のしずく」や「天のつぶ」は「かんかんてらす」や「イオンスーパーセンター鏡石店」で購入できる

和田農園
和田和久さん・守央さん
お米は通信販売も行なっており、全国に70軒ほどの顧客を持つ

### 米づくりの達人が育てる特別栽培米

鏡石産のお米の中で近年人気が高いのが、「牧場のしずく」の名前で知られる特別栽培米コシヒカリ。農薬や化学肥料の使用を半分以下に抑えて栽培された安全で高品質な米は食感と香りがよく、おにぎりやカレーによく合うと評判だ。鏡石米づくり部会長の和田和久さんらの尽力で、現在は沖縄をはじめ県外でも流通。「おいしいお米をありがとう」という現地からの声が励みになっているそう。

**和田農園**
ワダノウエン

0248-62-3668
9:00～17:00　休 不定休



鏡石冊子_8校0203-14.indd 9　2025/02/04 18:48

# YORIMICHI SAMPO

## 鏡石よりみちさんぽ

駅を中心に半径1km以内に多くの散策スポットが集まる鏡石は、休日のさんぽにうってつけ。広々とした公園でひと汗かいたら、粒揃いの鏡石グルメでお腹を満たそう

桜咲く鳥見山公園でお手軽ピクニック。お供は「陽だまり」のパンと、「かんかんてらす」で購入した「ワタナベフルーツファーム」のリンゴジュース

焼きたてパンを持って公園へ。
ゆったり過ごすもよし、アクティブに遊ぶもよし

### 9:00
## PARK & PICNIC

パン

### パン工房 陽だまり
ヒダマリ

**地産地消にこだわる天然酵母パン**

「ちいさな町だから、農家との距離が近い。うちのパンはそのご縁から生まれたもの」。店主の高野和幸さんの言葉通り、地域に根ざしたパン作りがモットー。鏡石の果物や田んぼアート米の米粉を使い焼きあげるパンは優しい味わいで、食べるほどに幸せな気持ちに。

福島県岩瀬郡鏡石町中町173-6　0248-94-8361
8:30～18:30　休 水

公園

### ふれあいの森公園
フレアイノモリコウエン

**家族や友人とアクティブに遊ぶなら**

おすすめは人工芝のすべり台とフィールドアスレチック。なかでもソリで滑るすべり台は全長約65mと42mのふたつのコースがあり、心地いいスリルと爽快感が味わえると大人気。緑に囲まれた敷地には炊飯棟もあり、春～秋は食材持参でバーベキューが楽しめる。

福島県岩瀬郡鏡石町堂前90-1　0248-83-2381
9:00～17:00　休 12/1～3/31

公園

### 鳥見山公園
トリミヤマコウエン

**四季折々に咲き誇る花に癒される**

約18haの園内は鏡石一の花の名所。春は約400本の桜が咲き誇り、町の花であるアヤメやハナショウブが見頃を迎える6月には毎年恒例の「鏡石あやめ祭り」が開催される。芝生広場には子ども向けの遊具も整備されており、友人や家族とのピクニックにぴったり。

福島県岩瀬郡鏡石町緑町199　0248-62-2116



鏡石冊子_8校0203-14.indd 10　2025/02/04 18:48

ちいさな町ながら名店揃い！
今日の気分はイタリアン？
それとも中華そば？

## 12:00 LUNCH

ピッツア

### NASTRO
ナストロ

**自家製薪窯で焼きあげる本格ピッツア**

クリーミーなマスカルポーネチーズをのせた「マルゲリータ クレーマ」1500円など、本格ピッツアが看板メニュー。500℃の高温で焼きあげるピザ生地は外側はサクッ、内側はもっちりとした食感で、薪の香りも食欲を誘う。地元の直売所で仕入れる朝どれ野菜のサラダも必食。15席ほどのアットホームな店内で、ゆったりと楽しんで。

福島県岩瀬郡鏡石町中央166　0248-62-2061
11:30～14:00(13:30LO) 17:30～20:30(20:00LO)
休 月

## 12:00 LUNCH

ラーメン

### 本田商店
ホンダショウテン

**ラーメン王国・福島県を代表する名店**

週末はたびたび行列ができる人気店。鶏ガラやトンコツを５時間煮込んで作るうまみたっぷりのスープ。ツルモチ食感の自家製ちぢれ麺。そしてモモ・肩・バラと部位の異なる３種類の炭火焼チャーシューまで、素材や手間を惜しまず作った１杯は、一度食べたら忘れられないおいしさ。定番の中華そばのほか、鶏の香りをより引き立たせた淡麗中華800円もおすすめ。

福島県岩瀬郡鏡石町本町154-8　0248-62-2303
11:00～15:00(売り切れ次第終了)　休 火

そろそろおやつタイム。
散策途中で見つけた
鏡石らしいスイーツのお店へ

## 15:00 OYATSU

ソフトクリーム

### いちご家族カフェ
イチゴカゾクカフェ

**農家直営ならではの贅沢ソフトクリーム**

完熟とちおとめや長時間低温殺菌のささき牛乳など、選りすぐりの素材を使ったソフトクリーム500円が味わえる、イチゴ農家直営のカフェ。「町の中に、ほっとできるあたたかい場所を作りたかった」と話すオーナーの太田啓詩さん。月に１回程度ポップアップレストランを開いたり、焼菓子を販売するなど、イチゴを中心に広がる新しい試みにも注目を。

福島県岩瀬郡鏡石町境130-1　なし
13:00～16:00　休 火



鏡石冊子_8校0203-14.indd 11　2025/02/04 18:48

# EVENT

鏡石の自然や産業、歴史が感じられるイベントが多数。町民以外でも楽しめる体験型イベントも多いので、ぜひ参加してみて

詳細はこちら

| | | |
|---|---|---|
| 4月 | 牧場の朝のまち<br>さくらフェスティバル | 鳥見山公園を起点に町内の桜の名所を巡るさくらウォークは、春の恒例イベント。同時開催のさくらまつりでは鏡石グルメが楽しめる |
| 6月 | 鏡石あやめ祭り | 鳥見山公園で毎年6月中旬から下旬にかけて開催される花祭り。約70種・4万本のあやめが咲き誇り、地域のシンボルとして親しまれている |
| 6月～10月 | かがみいし<br>田んぼアート | 童話や童謡などをモチーフに、色とりどりの稲で田んぼ絵を描く農芸術。見頃は7～8月で、6月には田植え、10月には稲刈りのイベントも開催される |
| 9月 | 仁井田八幡神社祭礼<br>花火 | 江戸時代に五穀豊穣と無病息災を祈願して始まったとされる伝統行事。全国的にも珍しい木製大筒を使用した、迫力ある奉納花火が楽しめる |
| 10月 | 鏡石「牧場の朝」<br>オランダ・秋祭り | 明治時代にオランダから牛を輸入し、岩瀬牧場を開拓したことに由来。よさこいステージやストリートイベントなど楽しい催しが満載の秋祭り |
| 10月 | 熊野神社太々神楽 | 毎年10月第1日曜日の熊野神社の秋祭りの際に、熊野神社で舞われる出雲流神楽。明治初期に始まり、地域の人々によって大切に受け継がれている |
| 11月 | 鏡石駅伝・<br>ロードレース大会 | 健康促進や体力向上を目的に2005年にスタート。小学生から大人まで、毎年1000人を超えるランナーが集い、秋の鏡石路で健脚を競う |

# INFORMATION

交通至便の鏡石は気軽なおでかけスポット。とはいえ、朝晩の寒暖差が大きく、冬には氷点下になる土地なので服装は万全に

ホルスタイン・かがみうし種 牧場のあーさー♪

## 気　候

標高280m台の平坦な台地にあり、年間の平均気温は12℃前後と、内陸性の比較的温暖な気候が特徴。四季ははっきりしており、夏は湿度が高く、最高気温が30℃を超える一方、冬は寒冷だが、降雪量は控えめ

## 季節の服装

### 春（3～5月）

気温が少しずつ上昇していく春は、体温調節のしやすい重ね着を。特にお花見の時期は、日中は暖かく感じても、朝晩はまだまだ冷え込むことも多いため、薄手のダウンジャケットやコートを忘れずに持っていこう

### 夏（6～8月）

気温は25℃から30℃以上に達し、蒸し暑い日が増えるため、通気性のよい軽やかな服装がおすすめ。日射しも強いので、田んぼアート鑑賞の際は帽子やサングラス、また熱中症対策として水筒などを持参するとよい

### 秋（9～11月）

紅葉が美しく、稲刈り祭りなどのイベントも行われる秋は、1年のうちでも最も穏やかな気候。日中は長袖シャツやスウェット1枚で過ごせるが、朝晩の寒暖差が大きいため、薄手のジャケットやコートがあると◎

### 冬（12～2月）

県内の他地域と比べると温暖で降雪量も控えめなものの、1月・2月は最低気温が氷点下になることもあるので、ダウンジャケットなどの防寒着は必須。また降雪に備えて、足もとは滑りにくいブーツがあると安心

## アクセス

【電車】
JR東京駅から東北新幹線でJR郡山駅まで約1時間20分、JR東北本線に乗り換え、JR鏡石駅まで15分

【飛行機】
福島空港まで伊丹空港から約1時間5分、新千歳空港から約1時間35分。福島空港から鏡石町までタクシーで約15分

鏡石町

［お問い合わせ］
鏡石町役場 産業課 振興グループ
福島県岩瀬郡鏡石町中央59
TEL.0248-62-2118

※今企画には福島再生加速化交付金（福島定住等緊急支援（地域魅力向上・発信支援事業））を活用しています

※本誌内の表示金額は、すべて消費税を含む「税込（総額）表示です。軽減税率の適用により一部価格が変動する場合もございます　※掲載施設・店舗などの情報は、取材時の2025年1月31日現在のものになります。変更になっている場合もございますので、ご了承ください